学校だより

平成 26（2014）年　4 月 12 日
カンタベリー日本語補習校
校長　古川　明

《祝 第 16 回卒業証書授与式・・・ご卒業おめでとうございます！》

本日、カンタベリー日本語補習授業校第１６回卒業証書授与式が行われました。卒業生は、小学部１６名、中学部９名の合計２５名でした。卒業生一人ひとりは式場ステージで、緊張した面持ちでありましたが、自らの言葉で次のように述べていました。現地校と補習校両方の学習を両立させるためにたゆまぬ努力を重ねたこと。宿題量の多さにため息をつきながら頑張り通したこと。補習校の友達とがっちり絆を確かめ合い、ともに夢を語り合ったこと。そして、補習校へ通い続けるために応援してくださったご両親や先生方、多くの皆様に感謝をしていること。卒業生一人ひとりの言葉は、聴く人の心に大きな感動を与えてくれます。それは、卒業生の眼の前にある様々な課題と対話をしながら、自らの進む道を探り当てようと、懸命に生きる姿を表現しているのではと思います。

卒業生は、卒業式という儀式を通して、自己を見つめ直し、社会の中で生きることの意味をあらためて考える機会となればと思います。そして、前向きに自らの夢と希望をしっかり掲げ、その実現に向かって努力することが、より良い人として成長することになると思います。卒業生の前途に幸多かれと願っています。

《海外子女文芸作品コンクール作文部門の応募について》

本校補習校は、海外子女教育振興財団主催の文芸作品コンクールに、毎年多数の作品を応募しております。例年、学校では 6 月下旬を校内締め切りにして、作文、詩、短歌、俳句を募集してきました。昨年は作文部門で優秀賞４名を含め、入賞者は合計 6 名でした。お陰様で保護者皆様のご支援、ご協力により、日頃の作文指導の成果が現れてきているものと感謝しております。

ところで、昨年も 1 学期始まってから、海外子女文芸作品コンクールの作文を、子どもたちに呼びかけました。しかし、子どもたちに作文を書く充分な時間が確保してあげられず、慌ただしい中で作文を提出することになりました。また、週 1 回の登校で作文の添削指導を行うには、清書を含め数回の指導時間が必要となります。そのため、締め切りに間に合わせようと、子どもたちをせきたてながら作文を提出してもらうこともありました。

昨年の反省を生かし、作文部門への取り組みを早めることにしました。子どもたちにとって、比較的時間の余裕がある秋休みの時間を活用して、海外生活をする中で子どもたちが感じ、考え、感動したことを日本語で表現する良い機会と考えました。新学年になってから子どもたちに作文を提出してもらうことで、新担任による添削指導も時間的余裕が生まれ、数回の継続指導が可能となります。作文の文章量は、小学生で 400 字詰め原稿用紙 5 枚以内、中学生で 400 字詰め原稿用紙 8 枚以内となっています。

作文を嫌いにさせないためには、子どもの書いた文章の良い点をほめ、認めてあげることが大切です。子どもは大人に認めてもらうと、喜びを感じ、書く意欲が出てきます。そして、新鮮な驚きや感動をしたとき、あるいは読書を通して感じ、考えたことについて、子どもを励ましながら作文に残しておくこともよいかと思います。さらに、普段の豊かな読書体験は、作文の文章表現を磨き、考えも深め、豊かなアイディアを生み出していくものと思います。書くことを通して、自らの考えを整理し直し、自らをみつめ直す子どもに育てるため、今後とも保護者皆様のご理解とご支援をお願いします。

なお、詩、短歌、俳句につきましては、昨年同様に 6 月下旬を校内締め切りとしますので、新年度 1 学期にあらためてご案内します。

お知らせ　漢字検定申込 受付中

1　目的：国語科等で学習した漢字を、文全体の意味に則して適切かつ正確に書くため。
児童・生徒の漢字の知識、理解、技能に合わせて受検し、漢字学習への意欲づけと定着を図るため。

2　日時：2014 年 6 月 7 日（土）午前 11 時～
（2～7 級：60 分間、8～10 級：40 分間）
（午前 10 時 40 分までに集合）

3　場所：アイラムスクール教室

4　申し込み締切：2014 年 5 月 3 日（土）
※検定料を添えて申込書を事務所に提出してください。

2 級（高校卒業程度）	$42.00
準 2 級（高校在学程度）	$22.00
3 級（中学卒業程度）	$22.00
4 級（中学在学程度）	$22.00
5 級（小学 6 年修了程度）	$18.00
6 級（小学 5 年修了程度）	$18.00
7 級（小学 4 年修了程度）	$18.00
8 級（小学 3 年修了程度）	$12.00
9 級（小学 2 年修了程度）	$12.00
10 級（小学 1 年修了程度）	$12.00